



田澤伸一 議長

新年のごあいさつ

皆さまには、幸多き新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。
県議会では、県民の皆さまの暮らしを守るため、人口減少対策や物価高騰対策などの県政の重要課題の解決に全力で取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

決算審査の概要

令和6年度山形県一般会計歳入歳出決算など17決算および決算に関連した5議案は、決算特別委員会における審査を経て、12月2日の本会議において、認定・可決されました。

決算特別委員会の総括質疑における主な内容は右記のとおりです。

総括質疑（10月28日）



自由民主党
梶原宗明 議員
(酒田市・飽海郡選挙区)

◆ 令和6年7月大雨災害からの早期復旧に向けた対応など



県政クラブ
橋本彩子 議員
(寒河江市・西村山郡選挙区)

◆ 令和7年度の病院事業経営の見直しおよび経営改善に向けた取り組みなど

地域議員協議会を開催

11月21日、各総合支庁で地域議員協議会を開催しました。

それぞれの地域における行政課題や施策展開について、地元選出の県議会議員が幅広く調査・審議し、様々な提案を行いました。



庄内地域議員協議会の様子

税財源確保や社会資本整備促進などについて政府へ要望

10月29日、東京都内で、本県議会の田澤伸一議長が副会長を務める財政基盤強化対策県議会議長協議会の第2回総会が開催されました。

総会では、税財源確保や社会資本の整備促進についての要望を決定するとともに、総会終了後には総務省などで要望活動を行いました。



生徒・学生と県議会議員との意見交換会を開催

東北農林専門職大学・附属農林大学校(9月17日)

「山形県の農林業の未来について」をテーマに、本県の農業の現状や課題、今後取り組んでみたいことなどについて5班に分かれて意見交換を行いました。生徒・学生からは専攻分野に関連した専門的な提案が多く出されました。



東北公益文科大学(11月20日)

「多様な若者が自己実現できる山形県を目指して」をテーマに、若者の県内定着・回帰に必要な情報ポータルサイトや助成制度、困難を有するこどもにあるべき支援など、学生が特に興味を持っている課題について提案を行い、議員がそれに答える形で意見交換しました。



Kensei Topics 1

山形県の未来を拓く希望の米沢トンネル(仮称)～早期事業化に向けた検討開始～

第1回山形新幹線米沢トンネル(仮称)整備スキーム検討会議(令和7年10月29日 東京都)

山形新幹線米沢トンネル(仮称)の早期事業化に向けて、事業費・工期などの整備計画や整備主体・費用負担などの整備の枠組み(スキーム)を検討するため、有識者や国土交通省、JR東日本、県などの関係者による会議を開催しました。

このトンネルは、山形新幹線の運行の安定性を向上させるとともに、時間短縮効果も見込まれるなど、山形県の発展につながる「山形県の未来を拓く希望のトンネル」です。早期事業化の実現に向けて、今後検討を深めていきます。



Kensei Topics 2

平和の誓いを新たに

山形県戦没者沖縄慰霊碑「山形の塔」慰霊祭(令和7年11月12日 沖縄県)

本県の遺族代表と沖縄県の関係者など約110名を迎え、沖縄県糸満市で慰霊祭を行いました。戦後80年という節目の年に、当時の記憶を次代に継承するため、本県から高校生も参列し、追悼の言葉を述べるとともに献花を行いました。

知事は式辞で「現代を生きる私たちの責務として、戦争の惨禍を二度と繰り返すことがないよう、歴史の教訓を未来の世代へしっかりと継承してまいります」と述べ、平和への誓いを新たにしました。



Kensei Topics 3

クマ被害対策のための緊急会議を実施

第2回クマ緊急対策会議(令和7年11月17日 山形市)

全国のクマ被害が過去最多となる中、政府は関係閣僚会議において「クマ被害対策パッケージ」を決定しました。

県では、この決定や県内の状況を踏まえ、「知る」「守る」「捕る」「体制」の4本柱からなる県版パッケージを取りまとめ、このうち河川の藪の刈払い、学校や保育園などへの専門家派遣、警察官の装備品の購入など直ちに取り組むべき対策について、必要な予算を専決処分し、即日対策を強化しました。

